

○令和元年7月23日 総合防災対策特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総合防災対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域における防災力の強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」と定めており、今回4カ所の現地視察を行いました。

まず、さぬき市の南川自主防災会を訪れ、具体的な活動状況について説明を受け、質疑を行った後、設置されている水位計の視察を行いました。



次に、さぬき市の花の山池を訪れ、耐震補強工事の概要について説明を受け、質疑を行いました。



次に、鴨部川（鴨庄地区）を訪れ、津波等対策河川事業の概要について説明を受け、質疑を行いました。



最後に、高松市の太田地区自主防災組織連絡会を訪れ、具体的な活動状況について説明を受け、質疑を行った後、防災備品などの視察を行いました。

